

●ほっと一息、京都であそぼう

おふたいむ

off time

5

2018 No.211



緑豊かな初夏の古都
ピクニックに繰り出そう！



宝が池公園
子どもの楽園
キャラクター

特集 京都で楽しむ ピクニック

爽やかな春の陽気に誘われて、気分はウキウキ。
京都にはピクニックにぴったりの場所がたくさんあります！
地下鉄・市バスに乗って出かけませんか。

宝が池公園 子どもの楽園

たからがいけこうえん こどものらくえん

家族みんなで楽しめるプレイスポット

2008年にリニューアルオープンした「子どもの楽園」は、宝が池公園の東端にある広大な広場。木陰でお弁当を食べ、のんびり過ごせる「大広場」、大型遊具・夢の山を中心とした「遊具」、雑木林のそばの「プレイパーク」の3つのゾーンに分かれ、それぞれ違った楽しみ方ができます。コナラやアカマツ、ミツバツツジなどの緑と小鳥のさえずりに囲まれながら、ピクニックを楽しみましょう。

※大人(中学生以上)だけの入園はできません。

☎075-781-3010

🕒9時～16時30分

🎫園なし

🚇地下 国際会館駅下車、徒歩約15分、または🚶京都駅前から市バス5 宝ヶ池下車、徒歩約3分



アスレチックなど設備も充実



宝が池の豊かな自然に囲まれた子どものための公園。広々とした園内は家族みんなでのピクニックに最適です。(宝が池公園 広報担当)

京都の豆知識

「ちまきと柏餅」

端午の節句に食べられるちまきと柏餅。おもに関西で食べられるちまきは、5月5日に餅米を葉で包んで供物をささげた中国の故事にちなんでいます。一方、柏餅は日本で生まれ、江戸時代中期頃に広まったお菓子。柏の葉が子孫繁栄を意味することから、男子の成長を祝う端午の節句に食べられるようになりました。

ここがおススメ



宝が池公園の子どもの楽園は、大人も子どもも楽しめるのでおすすめです。(60歳女性 T.K.さん 右京区)